

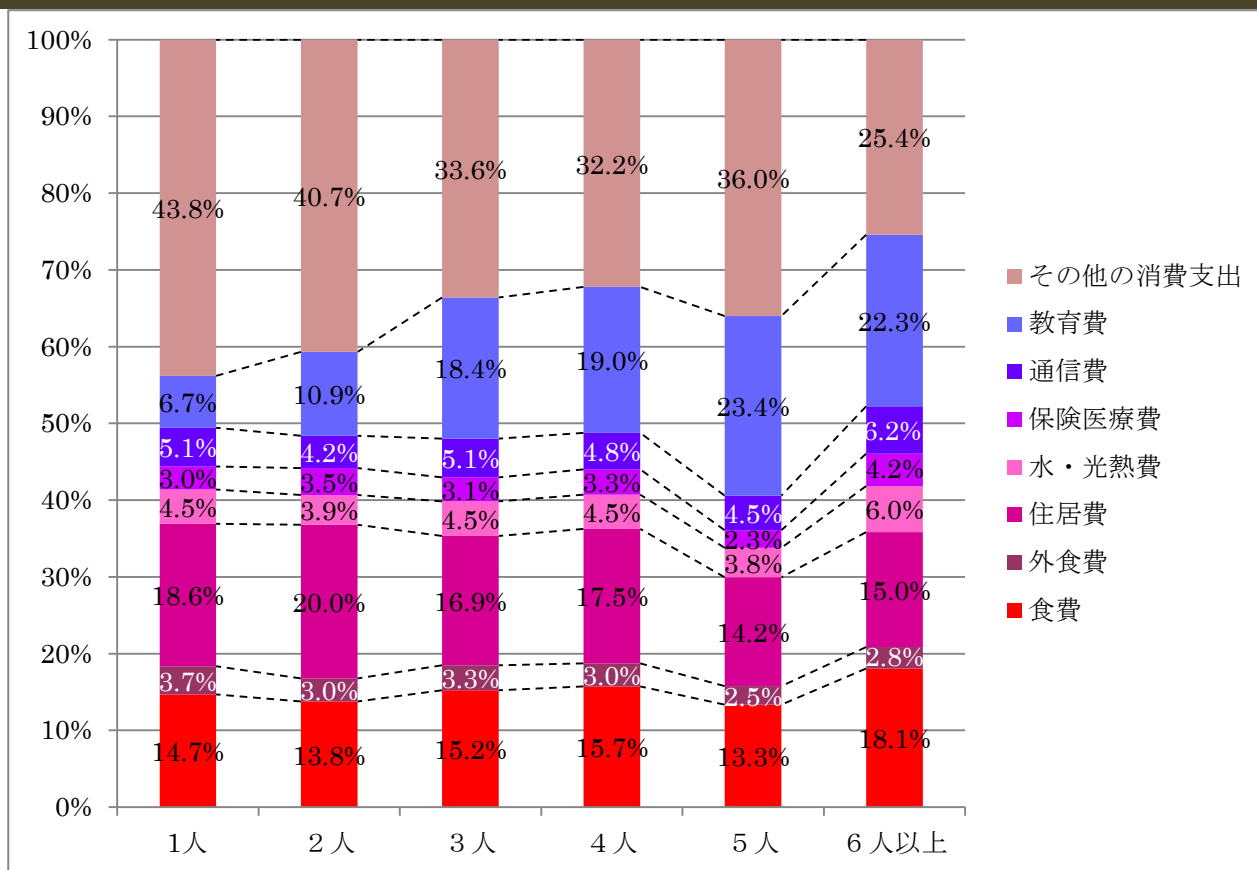
家計・くらしの調査の報告

11月分!

調査の分析結果を報告します！

- 今月の有効回答数は1,094件でした。その内、20代以下が16件、30代が137件、40代が323件、50代が308件、60代が211件、70代以上が99件でした。
- 消費支出の費目別の割合を、世帯人数ごとに比較しました。食費については、家族人数と食費が占める割合の相関は見られませんでした。その他の消費支出をのぞくと、1人・2人世帯では住居費の割合が一番高く、3人以上の世帯では教育費が高くなっています。教育費は、世帯人数が増えるにつれて増加傾向にあります。

◆◆◆消費支出の費目別の割合（記入者平均・世帯人数別）◆◆◆



◆◆◆収支（総平均・年代別）◆◆◆

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
収入計	493,833	390,660	467,069	584,129	622,858	356,590	144,046
支出計	489,778	318,740	431,349	533,410	606,041	386,291	314,780
内消費支出計	347,762	228,409	299,901	365,553	412,812	305,500	262,932
内非消費支出計	142,017	90,330	131,448	167,857	193,229	80,791	51,848
収支	4,055	71,920	35,719	50,718	16,816	▲ 29,701	▲ 170,734

- 奇数月は年金支給月でないため、受取対象の年齢の方の収入計が少なく、赤字傾向となっております。
※年金の受取を月割りで記入いただいている方や、その他収入に記入いただいている方もいらっしゃるため、収入計が0とはなっていません。

◆◆◆費目別（記入者平均・年代別）◆◆◆

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
<収入>							
給料(夫)	431,694	293,803	363,875	451,458	513,173	305,729	163,742
給料(妻)	158,890	168,233	168,050	166,121	163,377	129,226	125,830
賞与(夫)	675,810	0	359,145	845,640	876,077	416,093	0
賞与(妻)	318,696	0	397,288	356,556	124,734	398,000	0
年金(夫)	180,037	0	40,333	16,340	192,390	178,933	216,013
年金(妻)	105,558	0	31,000	71,153	96,585	88,448	151,719
その他の収入	102,350	90,999	42,909	85,884	88,096	159,334	110,818
<税金>							
所得税(夫)	19,297	6,164	11,169	18,465	28,343	13,082	9,927
所得税(妻)	6,314	4,509	6,130	6,052	7,500	4,252	6,982
住民税(夫)	26,863	11,788	18,291	26,012	35,937	20,820	9,516
住民税(妻)	10,257	7,300	11,483	11,657	10,471	6,295	5,858
その他の税金	25,657	12,248	24,896	32,890	30,337	16,664	13,688
<社会保険料>							
健康保険(夫)	24,208	13,666	20,078	25,065	27,706	21,707	20,649
健康保険(妻)	13,617	13,908	14,015	13,515	16,939	11,673	8,667
厚生年金(夫)	41,177	28,154	35,252	42,570	47,342	29,968	22,024
厚生年金(妻)	24,519	20,785	25,608	25,547	25,048	19,959	21,144
雇用保険(夫)	1,671	1,122	1,454	1,717	1,951	1,021	756
雇用保険(妻)	1,021	608	760	1,262	1,102	568	856
国民年金(夫)	14,153	15,000	9,381	11,969	17,708	0	0
国民年金(妻)	17,140	0	6,585	16,205	19,205	18,254	0
国民年金(子)	28,876	0	0	33,384	37,518	15,945	2,020
<私的保険料>							
生命保険	30,969	17,159	29,499	29,290	38,711	21,924	34,599
損害保険	13,196	6,757	7,845	13,145	15,606	13,240	13,398
個人年金ほか	26,565	14,863	14,419	30,849	28,026	24,037	14,121
<消費支出>							
食費	58,994	38,362	47,643	59,500	63,181	61,392	58,244
外食費	11,996	15,265	11,981	11,373	13,431	12,115	8,441
住居費	69,152	50,452	70,381	74,639	76,746	58,212	45,452
水・光熱費	17,058	14,670	15,524	17,462	17,630	17,057	16,468
保健医療費	12,668	12,396	9,618	11,688	13,024	16,700	10,262
通信費	18,767	13,074	14,540	19,242	22,018	17,682	16,163
教育費	80,302	25,481	38,114	76,961	129,600	51,941	17,951
その他の消費支出	139,179	77,242	112,857	124,723	172,906	140,000	127,189

今月の特別な出費！

夫の退職お礼の品
(ボールペン)
20,000円

多言語の活動費用
2人分の年会費
140,400円

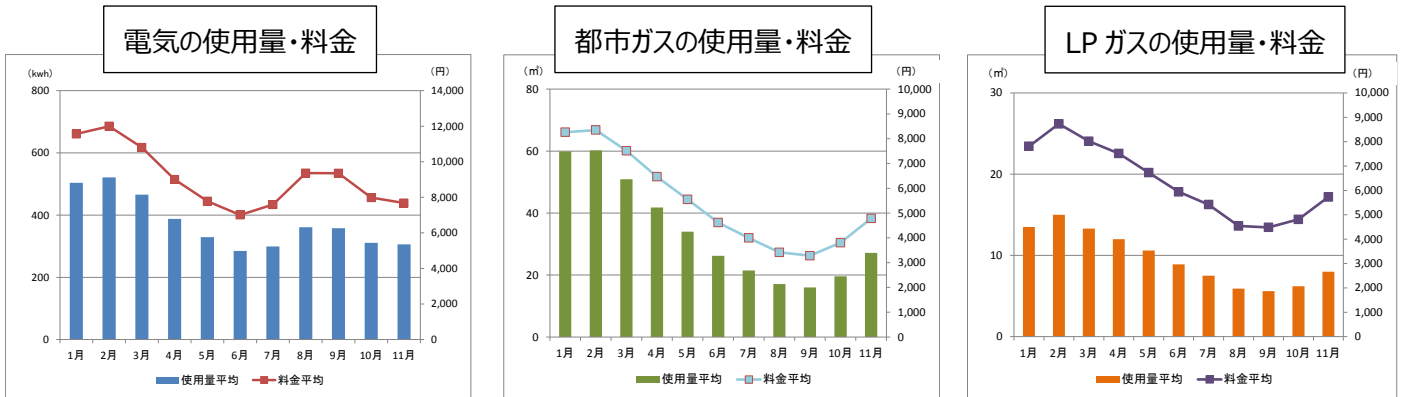


軽トラック
1,070,000円

「今月の家計についてひとこと」に寄せられたコメントの中から、個人の方の特別な出費の例としてピックアップしています。

◆◆◆電気・ガス料金の使用量の分布図◆◆◆

- 電気使用量の平均は 305.7kwh、料金の平均は 7,679 円となり、9 月から減少傾向となっています。
- 都市ガスの使用量平均は 27.2 m³、料金の平均は 4,784 円、LP ガスの使用量平均は 8.0 m³、料金の平均は 5,730 円となり、9 月から増加傾向が続いています。



報告書の公表が遅れて申し訳ございません。寒さが厳しい日々が続きますので、お体に気をつけてお過ごしください。

今月のモニターさんの声

「今月の家計についてひとこと」に入力いただいたコメントの一部を紹介します！

今月は、年長の息子の就学前検診などがあり、忙しい時期でした。友の会の家計簿講習会に参加してきました。生協で長年家計簿はつけているけれど、いまいちつけるだけで活用できていない気がしたからです。予算を立てることの大切さがわかりましたが、実際にできるかどうかは、疑問です。

家族でインフルエンザ予防接種を受けたので医療費がかかりました。子どもの幼稚園入園料が大きかったです。10月末に、実家の母が自宅で転倒、骨折、入院、手術となり、11月には2回帰省しました。幸いにも、経過は順調で、リハビリも頑張ってくれています。今後も、度々帰省することになりそうですが、そういう年代ということですよ。

11月からインターネット回線を有線 LAN から wimax にしました。NTT の電話回線は使わなくなったので解約し、スマホも wimax を持ち歩けば使い放題になるため、ギガ数を一番低いものに変更しました。そのため、年間 24,000 円（月 2,000 円）の節約ができます。この 2,000 円、微々たる金額ですが無駄遣いしないようにしないと意味ないですよ。気を引き締めないと思っています。

外に駐車している車が二回、傷つけられたため、防犯カメラを設置した。そんな時代になってしまったのだな。¥n 下の子の大学が決まり、もう何年も旅行に行けなかったのも、娘と二人で海外旅行に行くことにしました。

厚生年金基金の解散により基金から一時金が支給されたのでとりあえず収入に入れましたがこれから先が不安です。

今月は、長男の修学旅行小遣い、車の保険代と何かと出費が多かった。来月は、車の冬タイヤ購入と出費とな

りますが、安心料には変えられません。今年一年ありがとうございました。来年もよろしく願います。

インフルエンザの注射など、この季節だからかかってしまう費用がありました。今年の冬はいつまでもあたたかかった
ので、光熱費がかからなかったのが負担が少なくてよかったです。

妻の入院費により、支出が増えた。

寒い日もありましたが、秋の過ごしやすい毎日でした。野菜が高くて、食費が嵩みました。少しずつ物価が上が
てきていますね。かなか赤字から脱却出来ません。毎月、来月こそ、と反省はするのですが、難しいです。

年払いの生命保険の支払いが今月あり、支払いの負担は大きいですね。主人が亡くなって 18 年、身体もまだ
まだ動くので、働きに出たかったのですが、実家の商家の手伝いを土日や年末年始に出かけているため、それも
叶わず収入を増やせずにいるのが歯がゆいです。

ふるさと納税を今年もしている。夫が定年まで残り 3 年。高収入の今のうちにふるさと納税を楽しみたいと思う。ま
た、定年後のことをまったく考えない夫に起業セミナーに参加してもらっている。サラリーマンは受け身でお給与がも
らえると思っているが定年後は自分で稼ぐことを考えてほしい。

心臓が止まっても構わないと思いながら、辺野古へ 7 日の旅。自分ひとりではやれない、旅をした。

主人の特別支給の老齢年金しか収入が無いので、少しでも足しになればと私がパートに出ました。あまりにしんど
くて試用期間の 2 か月で辞めました。余分に掛かった医療費、食費、健康食品などの出費と、私のお給料がほ
ぼ同額。情けなくなりました。

冬用衣類・靴の新調・旅行鞆の買い替え・大掃除グッズの購入と交際費が増大して出費がかさみました。特に
交際費は退職 1 年してあちこちからお誘いがあり大変で、節約生活が切れてしまいました。年金生活の厳しさ
味わう 1 年でしたので、2019 年の家計を工夫しようと現在予算設計中です。

先月に引き続き今月も大学の授業料が家計支出の半分以上を占める。これで県外で下宿とか、私立大学だと
すれば、大変なことになりそうです。やはり、これからの将来を担う若者の教育は、国が担うべきなのではないかな
と、最後の授業料を納めてつくづく感じます。でも、ばらまきはやめてほしい。ある程度の収入がある人には、それ
相当の負担はするべきだと思う。

金沢と能登半島を 3 泊 4 日の家族旅行をしました。夜の金沢を散歩して能登半島はレンタカーでめぐりました。
無料の高速を走り、渚を車でおもいきり飛ばし、世界一長いベンチで缶コーヒーを飲み、幻想的な棚田のイミ
ネーション、輪島の朝市、半島一番はじっこまで行き、道駅や地元のスーパーをめぐり美味しいものを買って新幹線
で帰ってきました。全員年金受給者なので身の丈にあった旅をしてきました。

毎年 11/2~4 に唐津くんちがあり、3 日間 14 台の曳山が町中を回ります。14 年振りに見るので嬉しくて 3 日
間とも行きました。天気にも恵まれ、何度も間近で曳山を見て興奮し、スマホで写真を 300 枚以上撮っていま
した。屋台もたくさん在りつつ買って食べてしまい出費も多くなりましたが、主人と二人で楽しみました。(さすが
に 3 日目終わった時には二人とも歩き疲れていました。)

今月も、無事に集計が出来て、ホッとしています。受験生がいるので、教育費が、うなぎ登りです。冬季講習代
の高さに驚きました。ある程度、覚悟はしておりましたが、この状態が、春まで続くと思うと、ゾッとします。何とか乗
り切っていきたいです。

次男一家 4 人 + 私たち夫婦で、東京ディズニーランドを中心に、3 泊 4 日で、東京に旅行に行っていました。い
つも保育園児の孫たちを預かっている感謝の旅行とのことで、仕事、育児に忙しい嫁が企画、思いがけず次男
夫婦の招待旅行でした。